



## 田植え体験(5年生)

4月28日(火)、河田地区の水田で、5年生が泥まみれになりながら昔ながらの田植え体験をしました。社会科の授業で米作りを学習する5年生が、毎年「水土里会」の皆さんにご支援・ご協力いただきながら行っています。水田には目印の紐が張られ、児童は列に並んで一斉に苗を植えていきます。「田んぼに初めて入った」という児童が多く、体験後には、「毎日食べているお米が、大変な作業をしてできることを初めて知った」と話す子がいるなど、米作りの大変さにも気づくことができました。水土里会の皆さんの準備のおかげで、大変な田植えも楽しみながら体験することができました。「水土里会」の皆さん、ありがとうございました。河曲小学校は地域に支えられている学校です。今後も地域にある教材や人材を活かしながら、心を育む学習にもつなげていきたいと思っております。



## 第1回学校運営協議会を開催しました

5月11日(月)、学校運営協議会を開催し、今年度の学校経営方針について協議し、承認していただきました。

### 令和8年度 学校経営の改革方針 (抜粋)

#### 【学校教育目標】

自ら学び、ともに生きる社会をつくろうとすることの育成

#### 【めざす学校像】 「仲間や地域とともに、愛と絆を育む学校」

- 自分・友だち・学校・地域を大切にする心を育む学校
- 自ら学び、仲間とともに学習や生活を高め合う力を育む学校
- 保護者・地域とともにこどもを育む学校

#### 【重点目標(方針)】

- ★確かな学力の定着と授業改善
- ★豊かな心の育成
- ★健やかな心身の育成
- ★安全・安心な教育環境づくり
- ★地域とともにある学校づくり
- ★教職員が働きやすい労働環境づくり



学校や子どもが抱える課題を解決するために一緒に熟議し、ともに子どもの成長を支えていくために協働することで「地域とともにある学校づくり」に努めてまいります。学校運営協議会の活動は学校ホームページでも紹介していきます。なお、本年度の学校運営協議会の委員のみなさんは、委員長：松林弘さん、副委員長：遠藤義光さん、委員：伊藤数馬さん、是枝徳義さん、兼丸まり子さん、野田栄一さん、安村美保子さん、塩見佳奈さん、木村博昭さん、西中わかかなさん、地域コーディネーター：高山剛さんです。よろしくお願いいたします。

## 学校設備・物品等を破損させた場合の対応について

学校では、授業や掃除時間、委員会活動といった通常の教育活動の中で、不慮の事故により子どもたちが、窓ガラス等のさまざまな学校の施設・物品を破損させてしまうことがあります。このようなことは、多くの子どもが生活している環境の中で、成長途中である小学生の段階においては十分想定されることであるため、学校としては未然防止のための指導を行いながら、破損した場合の補修等は学校配当予算（公費）で行っています。

しかし、学校生活の中で、本来すべきではない行為により破損した場合については、学校予算にも限りがあることから、誠に申し訳ありませんが、当該行為により破損された児童の保護者の方に、補修代金等を請求させていただくこととします。

鈴鹿市教育委員会が管理するタブレット（クロームブック）や児童・教職員等の所有物についても同様で、故意によるものや繰り返し破損させた場合など、行為の状況によっては高額請求をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。なお、タブレット（クロームブック）はこの4月に新しく更新されたものになっています。タブレット本体に格納するタッチペン（約5,000円）についても、紛失した場合は対象になりますのでお知りおきください。こうした学校の対応について、ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

今後とも、学校では、みんなで使う物など公共の物を大切にすることや、学校の施設や物品等は保護者の皆様をはじめとする国民の税金により賄われていることなどを考えさせたり、感情をコントロールすることの大切さや子ども同士のトラブルが生じないように指導したりすることを通して、破損の未然防止に努め、保護者の皆様にご心配をかけることのないよう取り組んでまいります。

ご家庭でも、学校の施設・物品等の破損の未然防止とともに、改めて地域にある公共物や他人の所有物を破損させることのないようにご指導いただくと幸いです。ご協力をよろしくお願いいたします。

